

「九州風景街道」登録証交付式の開催について

～九州における第1回登録ルートが平成19年11月26日(月)に決定します～

記者発表資料

九州風景街道推進会議では、九州地方の景観・自然・歴史・文化等の地域資源を最大限活用し、暮らす人々、訪れる人々にとって魅力的な九州を実現する「九州風景街道」の推進に取り組んでいます。

- 九州地区における『風景街道』登録受けを平成19年9月10日(月)から開始しています。
- 平成19年11月26日(月)に九州風景街道推進会議を開催し、九州における「風景街道」の登録を初めて行います。
- 現在、9つのルートから申請があり九州風景街道推進会議で、登録について審査されます。(別紙参照)
- 推進会議終了後、承認されたルートへの登録証の交付式を行います。
(別紙参照)

【九州風景街道の情報】

九州風景街道にかかわる情報につきましては、ホームページをご参照下さい。

URL : <http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/fukeikaido/>

平成19年11月20日

<問い合わせ先>

九州風景街道推進会議事務局
(国土交通省九州地方整備局道路計画第二課)
TEL 092-476-3530(直通)
課長 望月 拓郎 (内線4251)
課長補佐 肥川 雄二 (内線4252)

○九州風景街道推進会議の開催

日 時:平成19年11月26日(月)14時～

場 所:ホテルニューオータニ博多「あやめの間」

次 第:風景街道の登録について

「九州風景街道支援計画(案)」について

○「九州風景街道」登録証の交付式の開催

日 時:平成19年11月26日(月)16時～

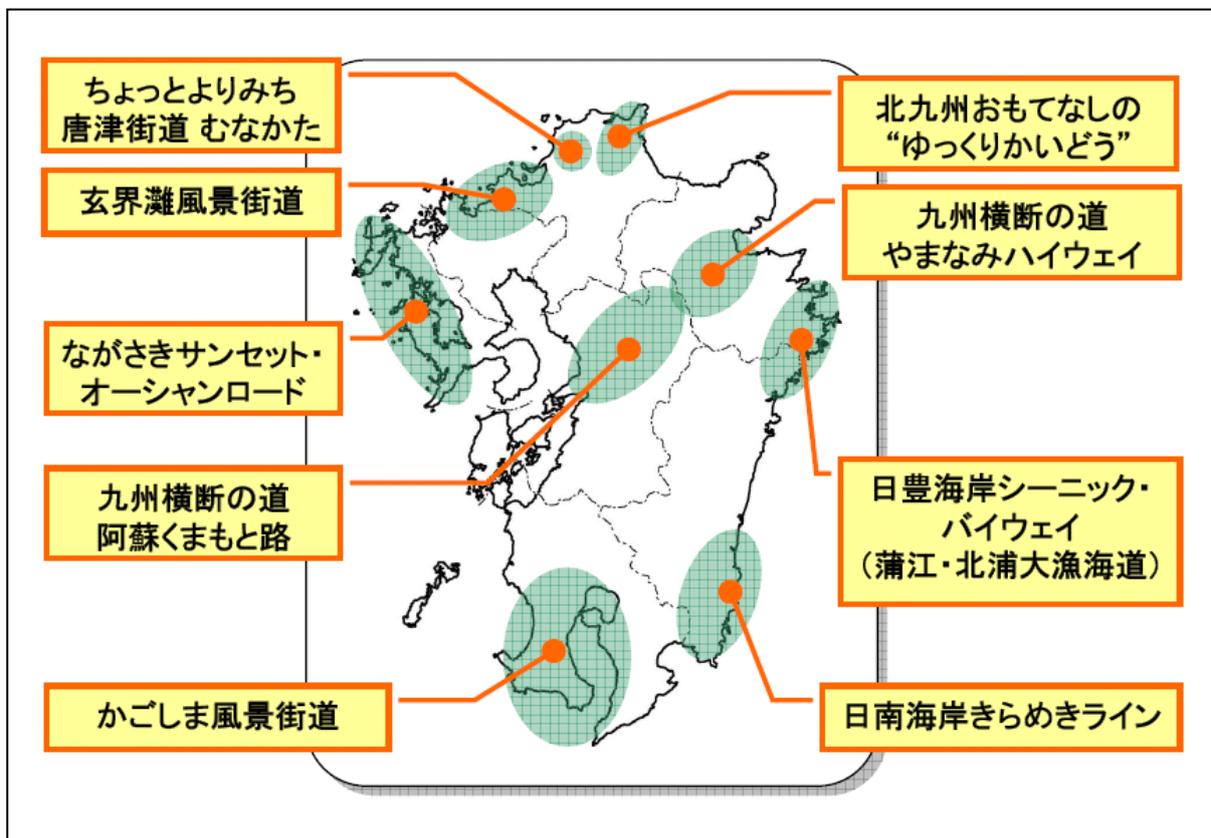
場 所:ホテルニューオータニ博多「すいせんの間」

※九州風景街道推進会議 明石 博義会長(九州経済
連合会副会長)より各風景街道パートナーシップの
代表者に登録証を交付されます。

※当日、会場には報道関係者席を用意しております。

「風景街道」への申請がなされているルート

- ①日南海岸きらめきライン
- ②日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)
- ③ながさきサンセット・オーシャンロード
- ④北九州おもてなしの“ゆっくりかいどう”
- ⑤ちょっとよりみち 唐津街道 むなかた
- ⑥かごしま風景街道
- ⑦玄界灘風景街道
- ⑧九州横断の道 やまなみハイウェイ
- ⑨九州横断の道 阿蘇くまもと路



日南海岸きらめきライン

○申請者

日南海岸地域シーニック・バイウェイ推進協議会

○風景街道パートナーシップの名称

日南海岸地域シーニック・バイウェイ推進協議会
(民間団体:38団体)

日南海岸地域シーニック・バイウェイ行政連絡会

○風景街道内の地域資源

【景観資源】

日南海岸ロードパーク、都井岬、坂元棚田 等

【自然資源】

日南海岸国定公園、青島亜熱帯植物群落 等

【歴史資源】

鵜戸神宮、青島神社、堀川運河 等

【体験・交流資源】

サーフィン教室、飫肥城下町ボランティアガイド 等

【施設・情報資源】

道の駅「なんごう」、道の駅「フェニックス」 等

○活動方針

- ・ロードパーク発祥の地としての資産を活かした花と笑顔あふれる「うつくし」の道空間の創造
- ・温暖な気候が育んだ迎える地域の人々の暖かさと地域資源で生み出す「もてなし」とバイウェイを活用したスローで居心地のよい「いやし」の道空間の創造
- ・語り部が風土をつむぐ「歴史・神話」の道空間の創造

○中心となる道路(道路管理者)【延長】

- ①国道220号(国土交通省)【L=約91km】
- ②国道222号(宮崎県)【L=約31km】
- ③国道448号(宮崎県)【L=約51km】
- ④主要地方道28号(宮崎県)【L=約27km】

中心となる道路の総延長 : L=約200km

日南海岸きらめきライン

＜中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源＞



日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)

○申請者

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

○風景街道パートナーシップの名称

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会
(民間団体:25団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】

豊後くろしおライン、元猿海岸、須美江海岸 等

【自然資源】

蛍の生息地(三川内)、マンボウ 等

【歴史資源】

仙崎地蔵尊、臨港庵八十八体仏 等

【文化資源】

竹野浦神楽保存会の神楽保存活動、民謡・民話 等

【体験・交流資源】

屋形島、下阿蘇ビーチリゾート浜木綿村 等

【施設・情報資源】

マリンカルチャーセンター、道の駅「北浦」 等

○活動方針

- ・地域の資産「おしなぎい(もったいない)」の発掘と有効活用
- ・「海の道」のリフォーム
- ・県境を越えた地域連携と情報発信

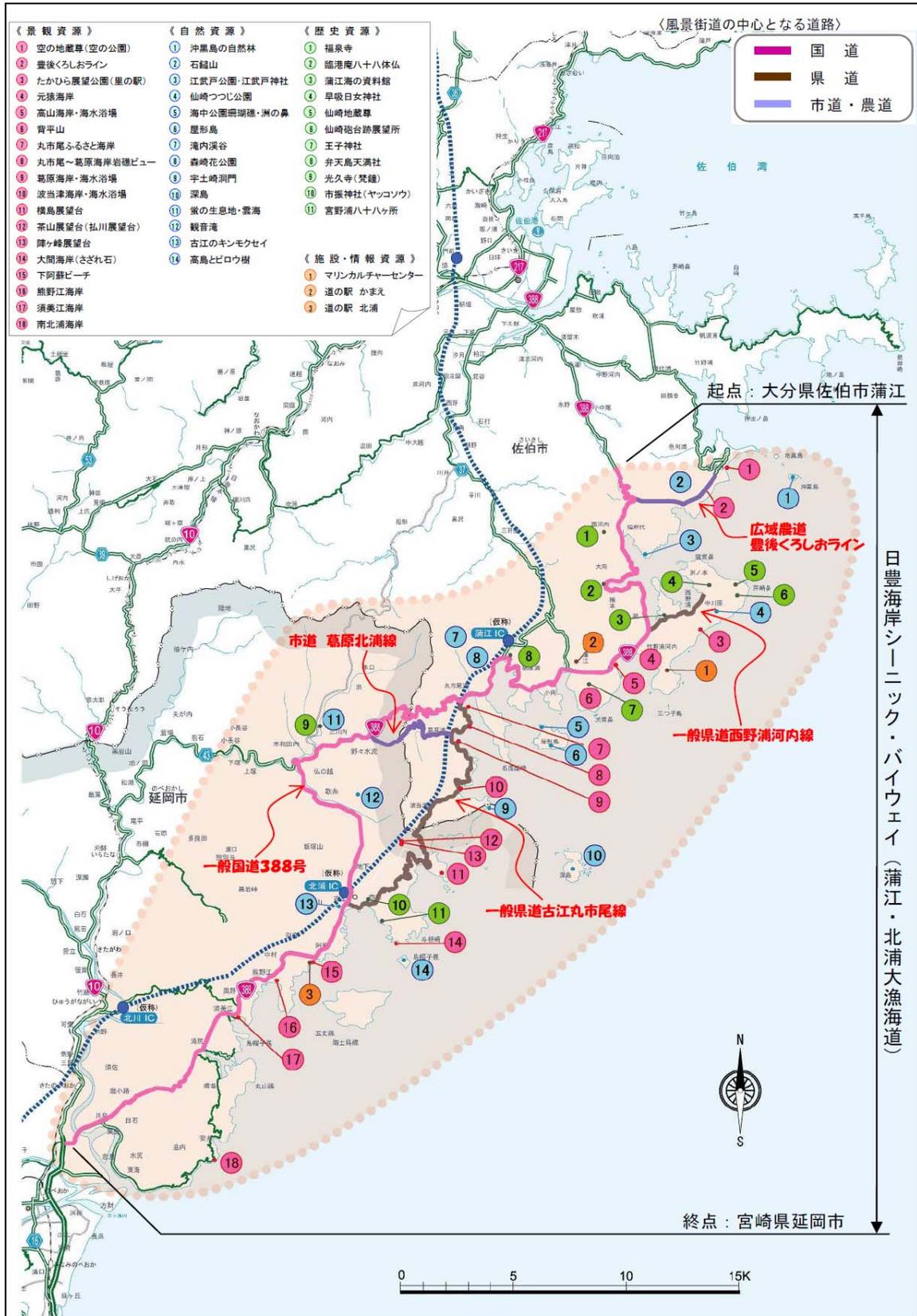
○中心となる道路(道路管理者)【延長】

- ①国道388号(大分県・宮崎県)【L=約66km】
- ②県道古江丸市尾線(大分県・宮崎県)【L=約16km】
- ③広域農道豊後くろしおライン(佐伯市)【L=約4km】
- ④県道西野浦河内線(大分県)【L=約3km】
- ⑤市道葛原北浦線(佐伯市・延岡市)【L=約5km】

中心となる道路の総延長 : L=約94km

日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)

＜中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源＞



ながさきサンセット・オーシャンロード

○申請者

ながさきサンセット・オーシャンロード推進協議会

○風景街道パートナーシップの名称

ながさきサンセット・オーシャンロード推進協議会
(民間団体:53団体)

○風景街道内の地域資源

- 【夕日】 大バエ灯台、展海峰、船越展望所 等
- 【教会】 宝亀教会、田平教会、大野教会、出津教会 等
- 【橋】 生月大橋、平戸大橋、新西海橋、女神大橋 等
- 【歴史・産業遺産】 平戸城、針尾送信所無線塔、軍艦島 等
- 【自然】 塩俵の断崖、九十九島、七ツ釜鍾乳洞 等
- 【祭り・イベント】 長崎くんち、YOSAKOI 佐世保まつり 等
- 【食】 平戸ひらめ、佐世保バーガー、長崎ちゃんぽん 等

○活動方針

- ・地域間相互の人と人をつなぐネットワークづくりや他地域との連携を図る。
- ・地域の魅力を伝え、ファンを増やし、訪れる人をもてなす「人」づくりを進める。
- ・来訪者を地域に迎えるための「舞台」づくりを進める。
- ・資源を活かして、来訪者を地域に迎えるためのイベントや体験メニューを実施する「しかけ」づくりを進める。

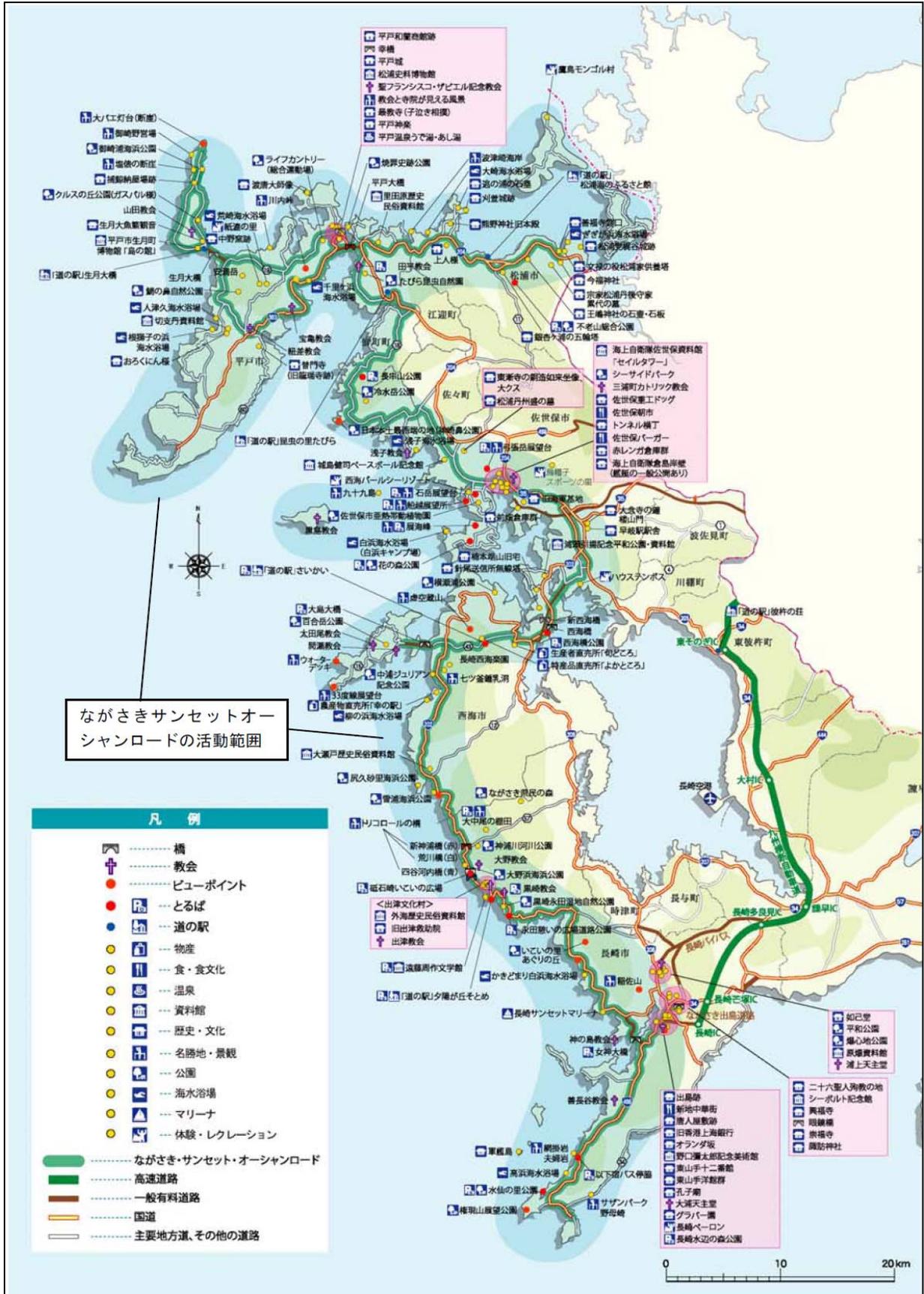
○中心となる道路(道路管理者)【延長】

- ①国道35号(国土交通省) 【L=約8km】
- ②国道205号(国土交通省) 【L=約7km】
- ③国道202号(長崎県) 【L=約65km】
- ④国道204号(長崎県) 【L=約30km】
- ⑤国道383号(長崎県) 【L=約19km】
- ⑥国道499号(長崎県) 【L=約23km】
- ⑦主要地方道 佐々鹿町江迎線 外8路線(長崎県) 【L=約97km】
- ⑧ながさき女神大橋道路 外4路線(長崎県公社) 【L=約15km】
- ⑨農免道路:生月地区(平戸市) 【L=約11km】

中心となる道路の総延長 : L=約280km

ながさきサンセット・オーシャンロード

＜中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源＞



北九州おもてなしの“ゆっくりかいどう”

○申請者

北九州風景街道(長崎街道)推進協議会

○風景街道パートナーシップの名称

北九州風景街道(長崎街道)推進協議会
(民間団体:26団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】 関門海峡

【自然資源】 皿倉山

【歴史・文化資源】 長崎街道・門司往還、小倉城、門司港レトロ 等

○活動方針

- ・長崎街道等(以下「街道」)沿線における歴史文化の掘り起こしとともに次世代に継承。
- ・街道沿線における美しい風景の保存整備
- ・街道を活かしたまちづくりの調査や研究
- ・街道を活かしたまちづくりの企画及び提言
- ・街道沿線における様々なまちづくりやイベント活動
- ・活動団体同士の活動をみちでつなぎ、団体相互の情報交換や活動の連携
- ・街道を活かした取り組みの情報発信と観光振興等の取り組みを推進

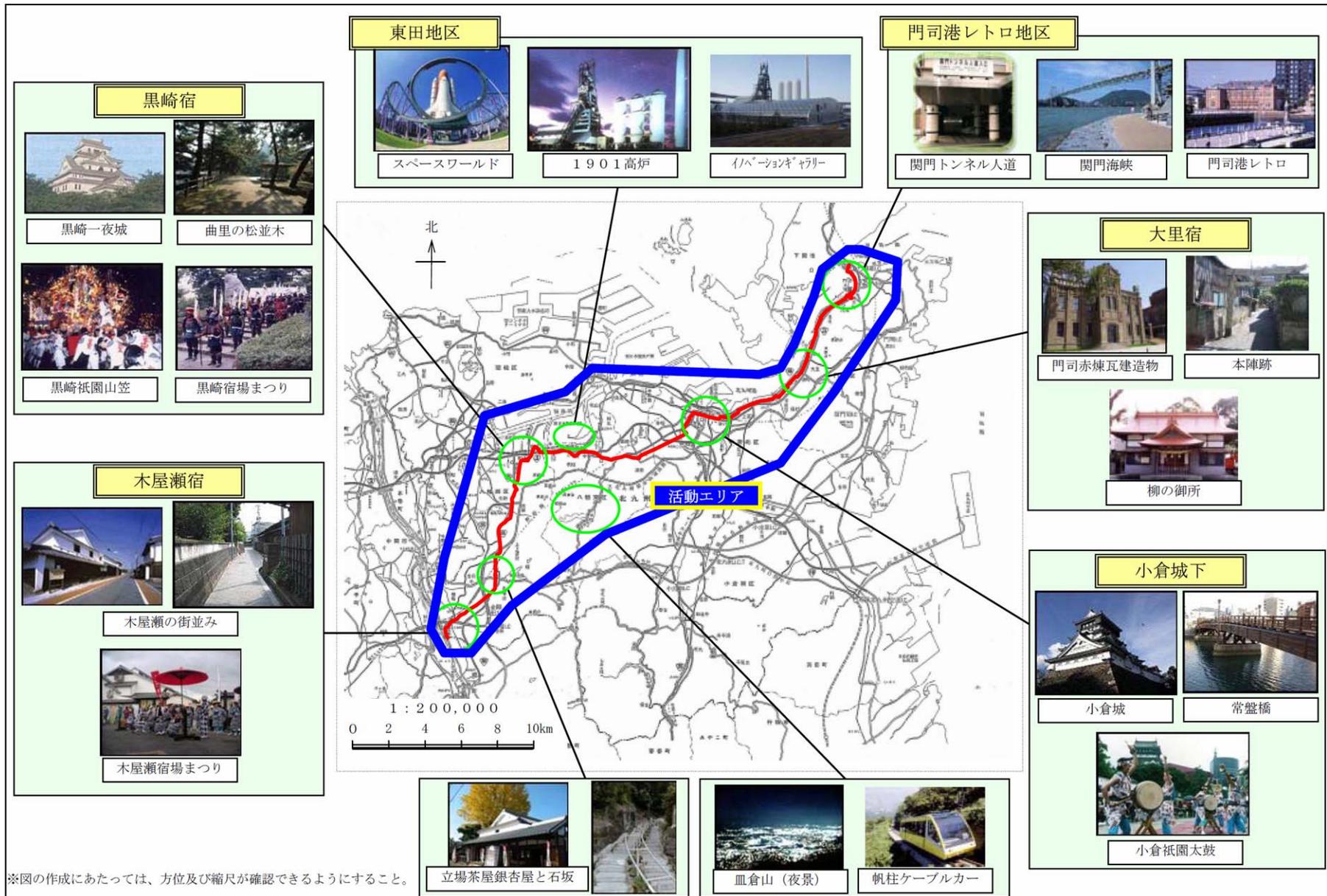
○中心となる道路(道路管理者)【延長】

- ①国道3号(国土交通省)【L=約1.0km】
- ②国道200号(国土交通省)【L=約1.1km】
- ③国道198号(北九州市)【L=約0.3km】
- ④国道199号(北九州市)【L=約5.5km】
- ⑤国道3号(北九州市)【L=約2.8km】
- ⑥国道211号(北九州市)【L=約2.0km】
- ⑦県道植木上上津役線 外10路線(北九州市)【L=約2.7km】
- ⑧市道馬場山3号線 外130路線(北九州市)【L=約25km】

中心となる道路の総延長 : L=約40km

北九州おもてなしの“ゆっくりかいどう”

<中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源>



ちよつとよりみち 唐津街道 むなかた

○申請者

唐津街道むなかた推進協議会

○風景街道パートナーシップの名称

唐津街道むなかた推進協議会

(民間団体:2団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】

赤間宿、原町の歴史的な街並み

【文化資源】

九州大道芸まつり in 宗像

中村研一・啄二生家美術館

【歴史資源】

出光佐三生家

【施設・情報資源】

農産物直売所「かのこの里」

○活動方針

・まちなみの保全

・情報発信

・散策のしくみづくり

・活動の連携と展開

・

○中心となる道路(道路管理者)【延長】

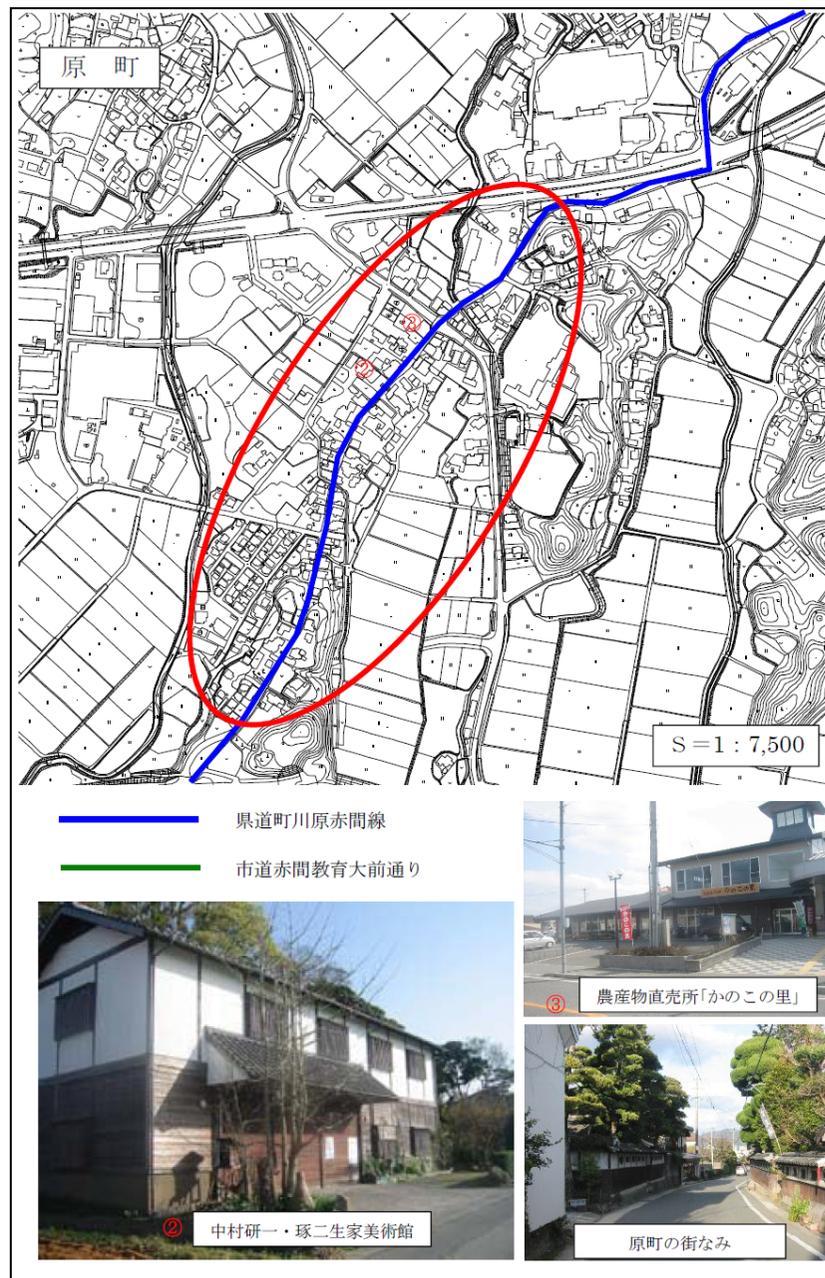
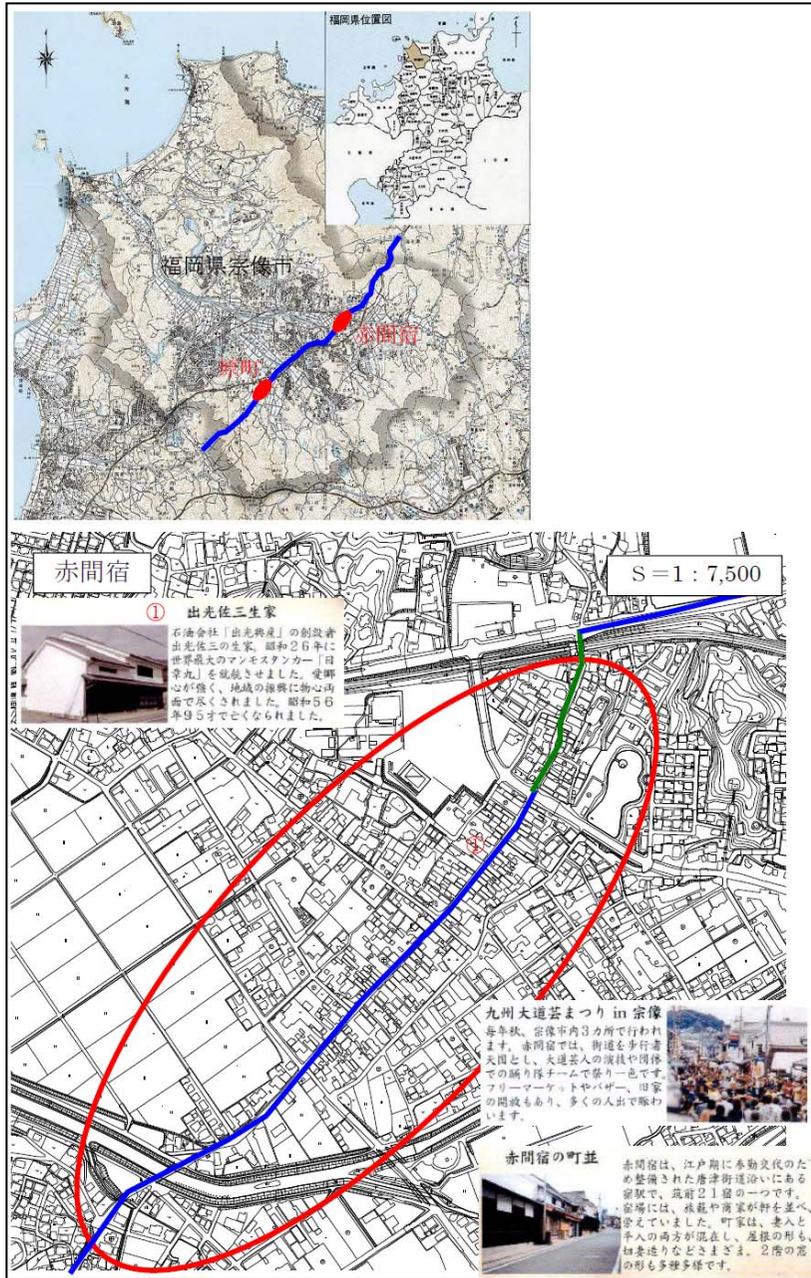
①県道町川原赤間線(福岡県)【L=約4.8km】

②市道赤間教育大前通り(宗像市)【L=約0.2km】

中心となる道路の総延長 : L=約5km

ちよつとよりみち 唐津街道 むなかた

<中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源>



かごしま風景街道

○申請者

かごしま風景街道推進協議会

○風景街道パートナーシップの名称

かごしま風景街道推進協議会

(民間団体:34団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】

桜島溶岩道路、東シナ海に沈む夕日 等

【自然資源】

桜島、開聞岳を代表する山々と海岸が
織りなす風景 等

【歴史資源】

磯街道、鶴丸城跡、歴史的人物:西郷隆盛 等

【文化資源】

磯集成館、芋焼酎、さつま揚げ、キビナゴ 等

【体験・交流資源】

県民交流センター

【施設・情報資源】

道の駅「いぶすき」・「喜入」・「桜島」 等

○活動方針

・鹿児島らしい風景をキーワードに地域のポテンシャルアップを図る

- ①残したい風景の保存
- ②好ましくない風景の改善
- ③既存の風景の活用

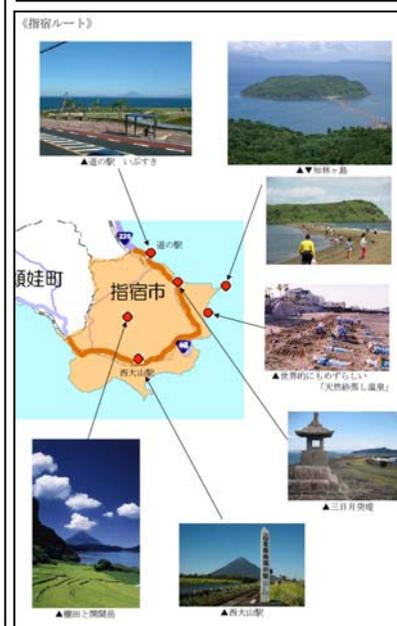
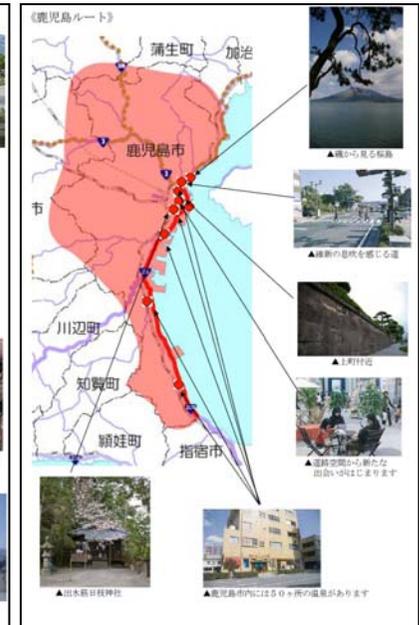
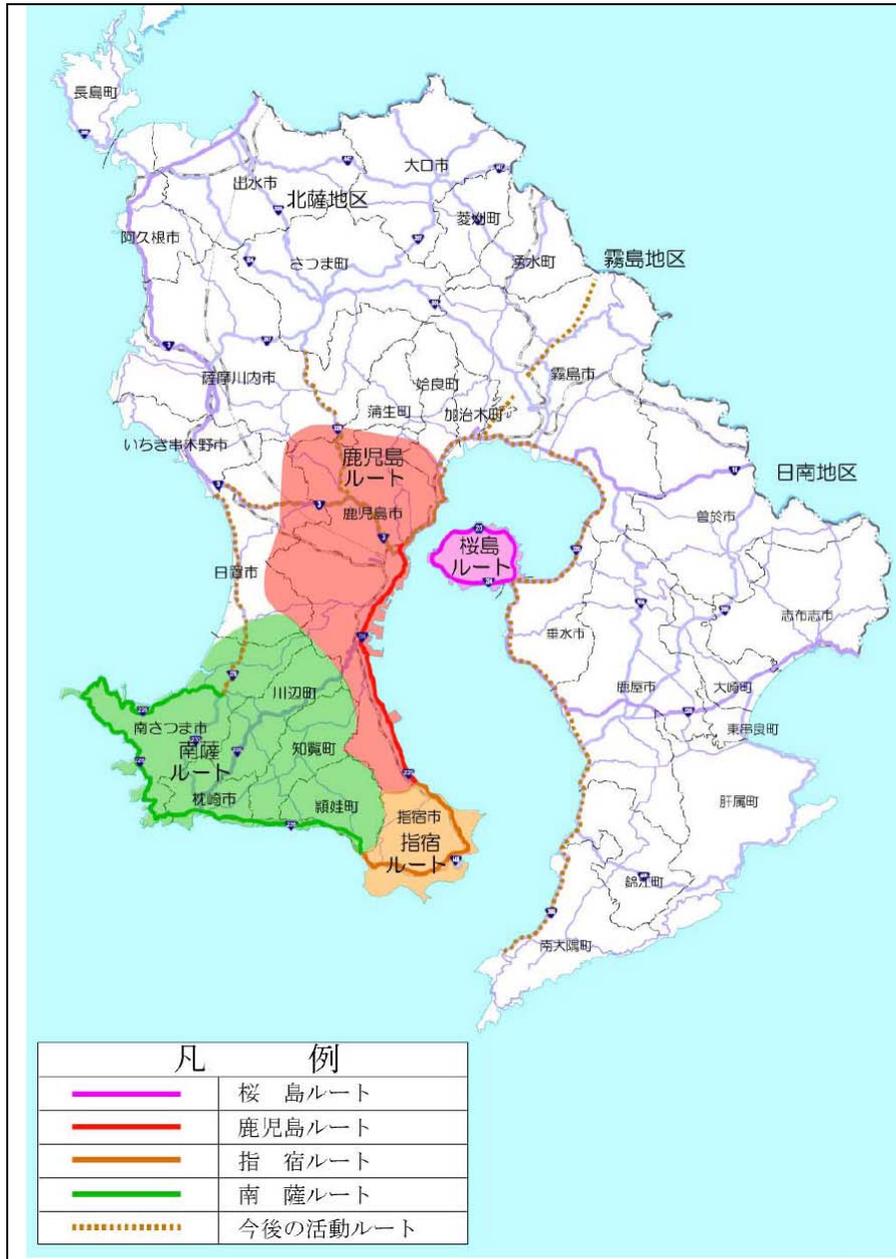
○中心となる道路(道路管理者)【延長】

- ①国道224号(国土交通省)【L=約14km】
- ②国道225号(国土交通省)【L=約15km】
- ③国道226号(国土交通省)【L=約32km】
- ④国道226号(鹿児島県)【L=約109km】
- ⑤主要地方道桜島港黒神線(鹿児島県)【L=約22km】

中心となる道路の総延長 : L=約192km

かごしま風景街道

＜中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源＞



玄界灘風景街道

○申請者

玄界灘風景街道パートナーシップ

○風景街道パートナーシップの名称

玄界灘風景街道パートナーシップ

(民間団体:20団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】

バイサイドプレイス博多埠頭、けやき通り、
呼子大橋 等

【自然資源】

大濠公園、白糸の滝、虹の松原 等

【歴史資源】

櫛田神社、唐津城、佐賀県立名護屋城博物館 等

【文化資源】

虹の松原春まつり、唐津くんち、唐津焼 等

【体験・交流資源】

サーフィン 等

【施設・情報資源】

JR博多駅、川端商店街、呼子の朝市 等

○活動方針

- ・歴史的な街道でルーツを探り、海道でルーツを起こす
- ・地域のこだわりを見てもらいたい
- ・目で、耳で、肌で感じる時代(とき)の流れ
- ・道路から経(みち)へ

○中心となる道路(道路管理者)【延長】

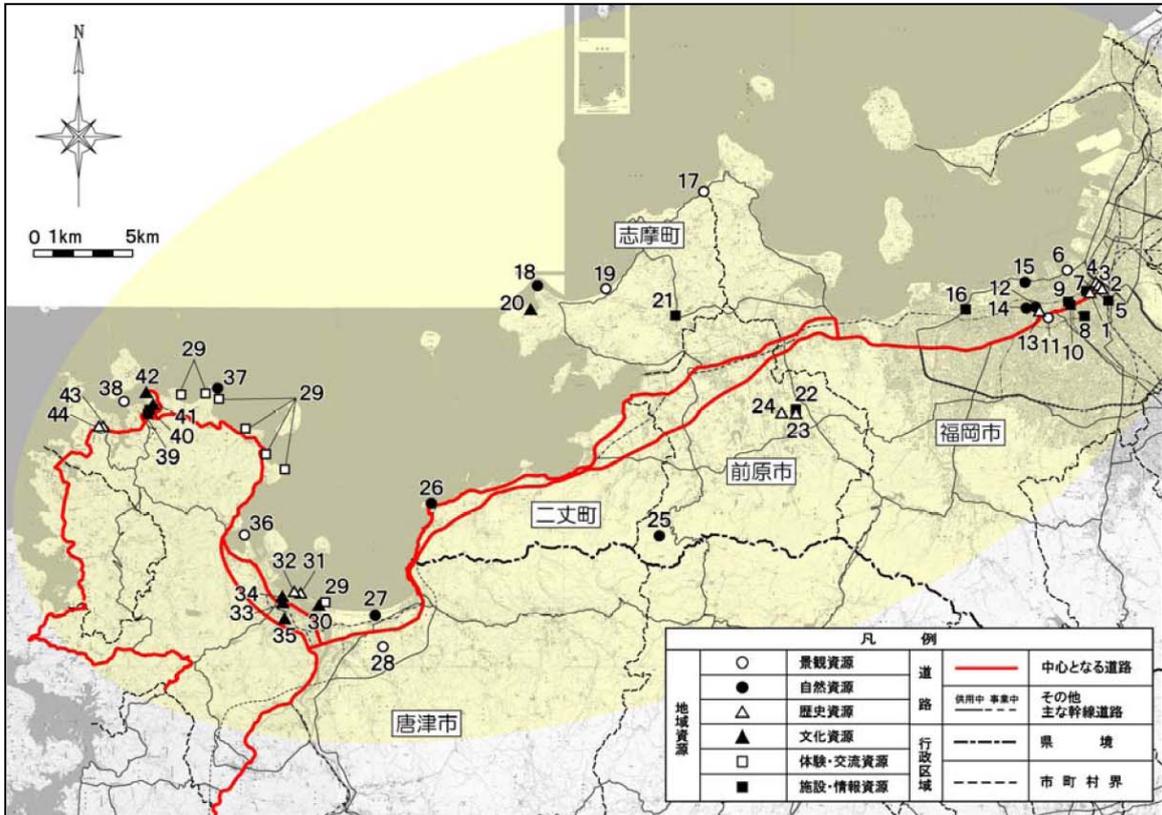
①国道202号(国土交通省)【L=約102km】

②国道204号(佐賀県)【L=約55km】

中心となる道路の総延長 : L=約157km

玄界灘風景街道

＜中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源＞



- 1 櫛田神社
- 2 承天寺
- 3 妙楽寺
- 4 聖福寺
- 5 JR博多駅
- 6 ベイサイドプレイス博多埠頭
- 7 川端商店街
- 8 柳橋連合市場
- 9 西鉄天神福岡駅
- 10 西鉄天神バスセンター
- 11 けやき通り
- 12 舞鶴公園
- 13 舞鶴城址
- 14 大濠公園
- 15 西公園
- 16 室見川の白魚料理
- 17 二見ヶ浦
- 18 芥屋の大門
- 19 幣の浜
- 20 SUNSET LIVE
- 21 志摩の朝市
- 22 ファームパーク伊都国
- 23 伊都国歴史博物館・民俗資料館
- 24 三雲・井原遺跡
- 25 白糸の滝
- 26 姉子の浜の鳴き砂
- 27 虹の松原
- 28 鏡山
- 29 サーフィン
- 30 虹の松原春まつり
- 31 唐津城
- 32 旧高取邸
- 33 唐津くんち
- 34 曳山展示場
- 35 唐津焼
- 36 唐津港
- 37 セツ釜
- 38 呼子大橋
- 39 呼子の朝市
- 40 呼子のイカ
- 41 旧中尾鯨組屋敷
- 42 呼子大綱引
- 43 名護屋城跡
- 44 名護屋城博物館



1 櫛田神社



7 川端商店街



11 けやき通り



12 舞鶴公園



17 二見ヶ浦



18 芥屋の大門



20 SUNSET LIVE



27 虹の松原



31 唐津城



33 唐津くんち



35 唐津焼



39 呼子の朝市

九州横断の道 やまなみハイウェイ

○申請者

九州横断の道やまなみハイウェイ協議会

○風景街道パートナーシップの名称

九州横断の道やまなみハイウェイ協議会
(民間団体:41団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】 草原景観(飯田高原・長者原 等)、湯けむり景観 等

【自然資源】 阿蘇くじゅう国立公園、タデ原湿原、由布岳 等

【歴史資源】 竹田城下町、岡城址、湯の坪街道 等

【文化資源】 野焼き、湯布院映画祭、牛喰い絶叫大会 等

【体験・交流資源】 くじゅう花公園、やまなみ牧場、ラベンダー園 等

【施設・情報資源】 道の駅「ゆふいん」、道の駅「竹田」、別府八湯 等

○活動方針

・自然と観光が融合したツーリズムの創造

①草原景観の復活・保全

②五感を使った「ゆっくり寄り道ツーリズム」の創出

③自然と観光の共生

○中心となる道路(道路管理者)【延長】

①国道500号(大分県) 【L=約4.5km】

②県道216号(大分県) 【L=約6.4km】

③県道11号(大分県) 【L=約54km】

④国道442号(大分県) 【L=約25.5km】

⑤県道40号(大分県) 【L=約17km】

⑥県道621号(大分県) 【L=約15km】

⑦県道30号(大分県) 【L=約11km】

⑧県道669号(大分県) 【L=約10.5km】

⑨国道502号(大分県) 【L=約6km】

⑩市道長湯庄内湯平線(由布市) 【L=約4km】

⑪市道直入湯の平線(竹田市) 【L=約2km】

⑫市道馬見塚線(竹田市) 【L=約3km】

⑬国道210号(国土交通省) 【L=約3.5km】

中心となる道路の総延長 : L=約163km

九州横断の道 阿蘇くまもと路

○申請者

日本風景街道九州横断の道阿蘇くまもと路

○風景街道パートナーシップの名称

日本風景街道九州横断の道阿蘇くまもと路
(民間団体:14団体)

○風景街道内の地域資源

【景観資源】

大観峰、俵山峠展望所、草千里ヶ浜、黒川温泉 等

【自然資源】

阿蘇くじゅう国立公園、白川水源、江津湖

【歴史資源】

豊後街道、阿蘇神社、坂梨宿、熊本城

【文化資源】

阿蘇神社火振り神事、藤崎宮例大祭

【体験・レクリエーション資源】

阿蘇ふれあい農園、熊本市動植物園 等

【施設・情報資源】

道の駅「小国ゆうステーション」・「大津」・熊本市電 等

○活動方針

- ・草原景観の保全
- ・「ゆっくり寄り道ツーリズム」の創出
- ・自然と観光の共生
- ・熊本城下町風情の構築

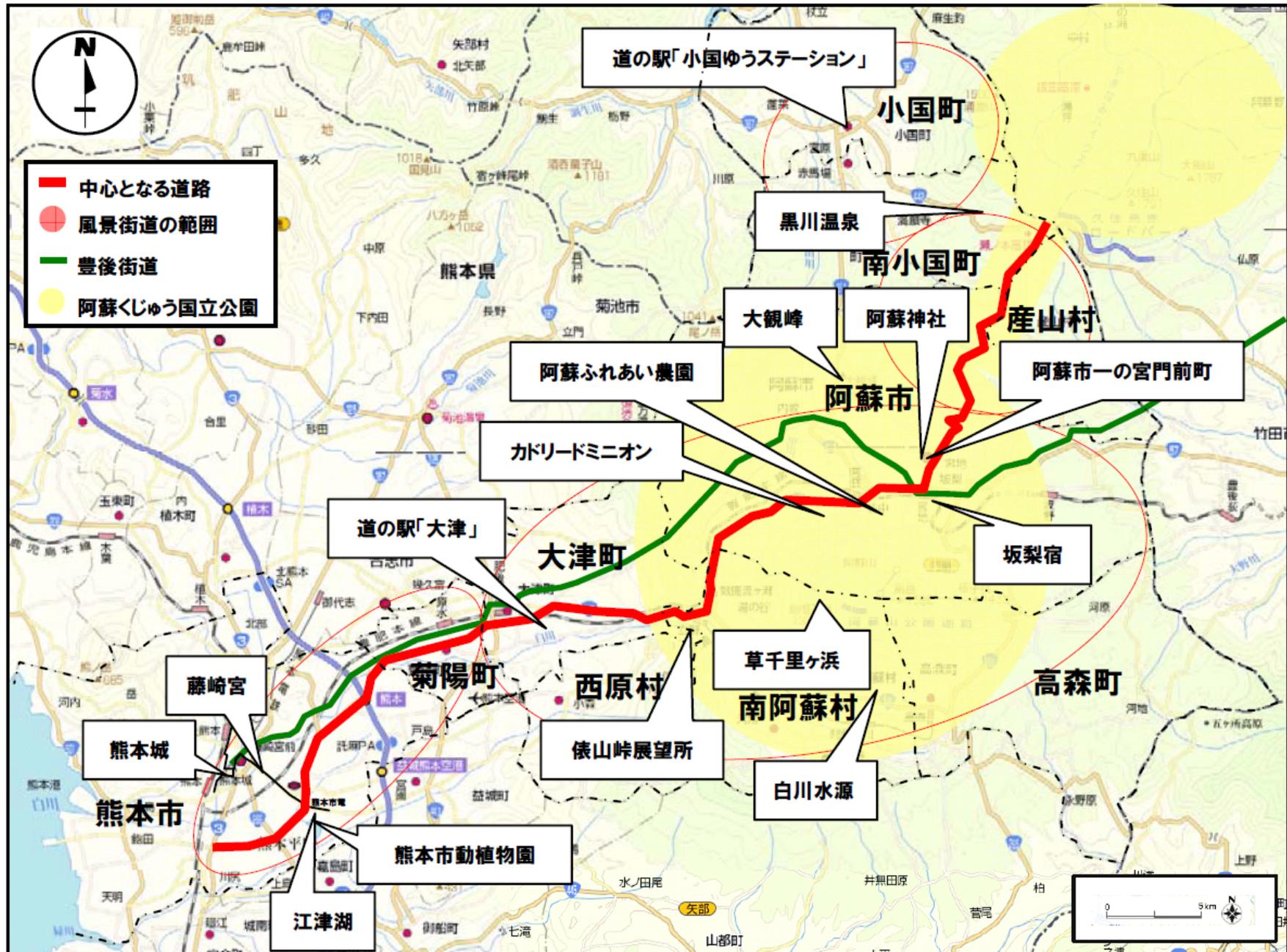
○中心となる道路(道路管理者)【延長】

- ①主要地方道別府一の宮線(熊本県)【L=約22km】
- ②国道57号(国土交通省)【L=約54km】

中心となる道路の総延長 : L=約76km

九州横断の道 阿蘇くまもと路

<中心となる道路、風景街道の範囲及び風景街道の範囲内の主要な地域資源>



九州風景街道推進会議の概要

○ 目的

九州地方の景観、自然、歴史・文化、考古、食・産物、祭り・イベント等の地域資源を最大限活用し、暮らす人々、訪れる人々にとって魅力的な九州を実現することを目的として、地域住民等の「美しいみちづくり」への積極的な参加と地域住民等と行政の協働により、地域の魅力を発掘、維持、発展させる九州風景街道に関する取り組みを円滑かつ効率的に推進するため、九州風景街道推進会議を設置する。

○ 内容

- ・九州風景街道に関する基本的な方針を策定する他、九州風景街道に関する支援施策を企画・立案し、その推進を図る。
- ・「日本風景街道にかかる登録要領」を作成し、日本風景街道の登録にかかる募集を行い、申請を受け付け、登録し、登録された「風景街道」に対し登録証を交付する。また、申請にあつて必要な事項を定める。
- ・日本風景街道について広報等を通じ、広く日本風景街道の周知に努める。

○ 推進会議メンバー

青山 佳世	フリーアナウンサー
(会長) 明石 博義	(社)九州経済連合会 副会長
池永 正人	長崎国際大学 国際観光学科 教授
石田 研一	日本放送協会 福岡放送局 局長
植村 敏満	(社)日本青年会議所 九州地区協議会 会長
大江 英夫	九州観光推進機構 事業本部長
古賀 武司	(社)九州経済連合会 専務理事
玉川 孝道	西日本新聞社 特別顧問
樗木 武	九州大学 名誉教授
時枝 繁	(社)九州地方計画協会 技師長
橋本 洸	九州商工会議所連合会 常任幹事
東島 治男	(社)日本広告写真家協会 九州支部長
三浦 隆明	(株)ゼンリン 社長室 福岡事務所 所長
森 将彦	道守九州会議 事務局長
山本 泰広	(株)リクルート 九州じゃらん編集部 編集長
横山 正	「道の駅」向上会議 議長
鈴木 克宗	国土交通省 九州地方整備局 局長
吉崎 収	国土交通省 九州地方整備局 道路部長

目的

- 多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした質の高い風景を形成
→もって、地域活性化、観光振興に寄与

運動方針

- 方針1：全国に運動を広げること
- 方針2：多様性を確保すること
- 方針3：さらなる質の向上を図ること
- 方針4：継続的な運動とすること

活動主体（風景街道パートナーシップ）

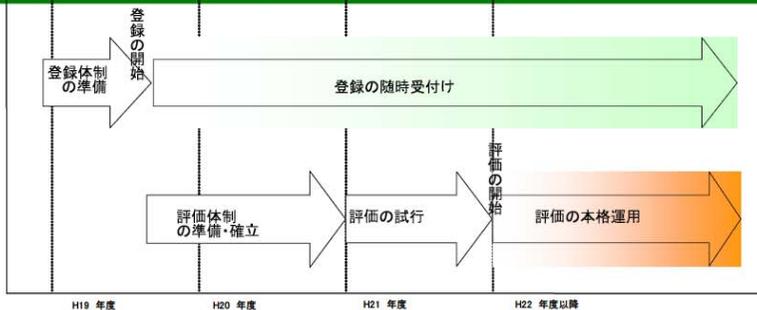
- 地域と行政が一体となった活動が必要
- 地域住民、NPO、地方自治体等、活動に応じて必要な組織と道路管理者で活動のための体制を構築



【風景街道パートナーシップ】

実施展開の考え方

- 登録の枠組みを先行的に構築
- 概ね3年後を目途に評価の枠組みを構築



美しい国土景観の形成

多様な主体による協働

地域活性化への寄与

観光振興への寄与

日本風景街道の活動内容・活動の場

